



報道関係者各位

2011年1月13日

「立山アルプス小水力発電事業」市民出資説明会・セミナーを開催します ～市民の力でアルプスの水車が回る～

おひさまエネルギーファンド株式会社(共同代表取締役:飯田哲也/原亮弘。東京本社:東京都中野区/長野本社:長野県飯田市。通称「おひさまファンド」<http://www.ohisama-fund.jp/>)は、現在市民出資募集中の「立山アルプス小水力発電事業」の事業・市民出資説明会とセミナーを、2011年1月から2月にかけて、東京と富山にて計4回開催予定です。

「立山アルプス小水力発電事業」は、小水力発電への市民出資事業としては日本で初めてのものです。1口50万円と300万円の2種類の契約で一般の市民より出資を募り、富山県小早月川に、小水力発電設備導入を行います。事業主体は、地元企業である株式会社アルプス発電(<http://www.alps-power.com/>)で、地域の企業による地域の事業として実施されます。環境省のモデル事業に選定されており、最大募集額約7億8千万円、目標分配利回りは3%～7%を予定しています。2010年9月8日より募集を開始し、現在3億7千万円超の市民出資を得ています。(ファンド詳細は別添資料をご参照ください。)

【「立山アルプス小水力発電事業」市民出資説明会・セミナー日時、登壇者】

東京:ベルサール神保町2階「A・B」Room(定員108名)

第1回:1月19日(水) 18:30～20:30

第2回:2月2日(水) 18:30～20:30

第3回:2月12日(土) 14:30～16:30

富山:富山国際会議場大手町フォーラム(定員72名)

1月21日(金) 18:00～20:00

-末吉竹二郎氏(東京第2回のみ):国連環境計画 金融イニシアチブ特別顧問

「加速化する低炭素経済への流れ」(仮題)

-伊藤宏一氏:千葉商科大学大学院教授/日本FP協会常務理事/CFP/税理士

「幸福の再定義とエコ投資のすすめ」

-飯田哲也:おひさまエネルギーファンド株式会社共同代表取締役/環境エネルギー政策研究所所長

「地域自然エネルギーの可能性と市民出資」(ビデオ講演日あり)

-古橋均氏:株式会社アルプス発電代表取締役「事業説明」

-おひさまエネルギーファンド株式会社:「市民出資説明会」

添付資料:募集概要、対象事業概要、市民出資スキーム、セミナーチラシ。

(この説明会・セミナーの会場で使用する電力は、グリーン電力1,000kWh(バイオマス発電)によってまかなわれています。)

お問い合わせ・お申込先:

おひさまエネルギーファンド株式会社

<http://www.ohisama-fund.jp/>

東京本社(募集窓口):東京都中野区中央4-54-11

広報担当: 永田 光美

電話:03-6382-6063 e-mail: nagata@ohisama-fund.jp

「立山アルプス小水力発電事業」募集概要

市民出資名称	立山アルプス小水力発電事業	
事業名称	小早月川小水力発電	
営業者	株式会社アルプス発電	
募集区分	A号匿名組合契約	B号匿名組合契約
募集総額	最大5億8千万円	最大2億1百万円
申込単位(一口金額)	50万円	300万円
募集口数	最大1,160口	最大67口
目標年間分配利回り※1	3%	7%
分配金計算期間	7年(延長の場合有り)	1. 5年(延長の場合有り)
分配金支払日	決算日(毎年3月31日) から3ヶ月以内 (6月30日迄)	最終決算日(平成24年3月31日)から3ヶ月以内 (6月30日迄)に一括
募集期間※2	平成22年9月8日～ 平成23年3月31日	平成22年9月8日～ 平成22年10月26日
申込手数料	出資口数に関わらず、1契約につき5,250円(税込)	
中途解約	不可	

※1 目標年間利回りは、事業計画上の目標値であり、これを保証するものではありません。

※2 募集予定額に達し次第募集を終了する予定です。ただし、営業者の都合により、募集総額に達する前に終了することがあります。また、募集期間を延長したり、予告なく募集を終了することがあります。

対象事業概要

事業者	株式会社アルプス発電
代表取締役	古 柧 均
事業目的	小水力発電による電力の供給
事業実施場所	小早月川発電所 魚津市鉢字鉢造5番220 (流量1.20m ³ /s 最大出力1,000KW 稼働率62.4%)
売電契約先	特定規模電気事業者もしくは北陸電力
発生電力量予想	5,464MWh/年(見込み)
発電収入	約6,500万円/年(見込み)
総事業費(税抜)	約10.5億円
営業運転開始予定	2012年4月

市民出資スキーム

